

<記入例>

※1ページ目が記入例で、2ページ目が提出用です。

※本人記入不可

実地の経験及び技術に関する証明書

免許取得方法に応じて、最低在職年数を超える勤務期間の確認に必要なため、正確に記入すること。

本籍地(都道府県名のみ) ○○県

現住所 熊本市中央区水前寺6丁目18-1

氏名 免許 華子

昭和 ○○年 ○月 ○日生  
平成

生年月日は和暦で記入すること。

期間	勤務した事業所等の名称	職名	業務内容
平成○年○月○日 ~ 平成△年△月△日	○○○社会福祉事務所	社会福祉士	※具体的に記入すること

技術に関する証明事項

※下記注2のとおり、「技術が優秀である」か「技術が優秀でない」かのいずれかを記入してください。

休職又は退職等の期間又は時期及びその理由

※休職又は退職の事実がない場合は、「なし」と記入すること

上記のとおり副申する。

平成○○年▽▽月△△日

所属長(学校長・園長)の副申

○○○社会福祉事務所  
所長 □□ □□

公印

印

上記のとおり証明する。

平成○○年▽▽月□□日

所轄の市町村教育委員会の証明(熊本県立学校は空欄、私立学校は理事長または設置者)

社団法人○○  
理事長 ○○ ○○

公印

印

- 注 1 業務内容は具体的に記入すること。  
 2 技術に関する証明事項欄は、技術が優秀である又は優秀でない旨記入すること。  
 3 休職又は退職の事実がない者についてはその旨記入すること。  
 4 私立学校の教職員は、学校法人にあっては理事長、それ以外の場合にあっては設置者から証明を受けること。

※ 注意事項をよく読んで記入すること

※ 証明書の内容について訂正する場合は、証明欄に押印された公印(例「○○市教育委員会」)で訂正印を押印すること

※ 学校での勤務が無い場合の副申者・証明者については、事前に県教育委員会へ相談すること

## 実地の経験及び技術に関する証明書

本 籍 地 (都道府県名のみ)

現 住 所

氏 名

年 月 日生

期 間	勤務した事業所等の名称	職 名	業 務 内 容
技 術 に 関 す る 証 明 事 項			
休 職 又 は 退 職 等 の 期 間 又 は 時 期 及 び そ の 理 由			
上記のとおり副申する。  年 月 日  所属長 職 氏名 <span style="float: right;">印</span>			
上記のとおり証明する。  年 月 日  所 轄 庁 (市町村教育委員会) 又は理事長 <span style="float: right;">印</span>			

- 注 1 業務内容は具体的に記入すること。
- 2 技術に関する証明事項欄は、技術が優秀である又は優秀でない旨記入すること。
- 3 休職又は退職の事実がない者についてはその旨記入すること。
- 4 私立学校の教職員は、学校法人にあっては理事長、それ以外の場合にあっては設置者から証明を受けること。